

文型で学ぶ

改訂版

韓国語

韓国語

韓国語

動画付き
文法解説
&
本文全ページ
音声付き

QRコード
読み取り

著 / 郭喜碩・河合紀子

NiDA 出版

初級

1

目 次

◆ 目次	ii
◆ 本教材の構成	v

Part I (文字と発音) 韓国語(ハングル)、始めましょう！！

Lesson 1 ハングルとは	2
Lesson 2 子音と母音	5
1) 基本母音	5
2) 基本子音	7
3) 濃音	14
4) 合成母音	16
Lesson 3 パッチム	23
◆ 挨拶	28
◆ 教室でよく使う表現	29

Part II (本文) 韓国語で話してみよう！！

第1課 -입니다 / 입니까? 「名詞+だ」の丁寧表現 1	32
잡지입니다.	
第2課 -이에요 / 예요 「名詞+だ」の丁寧表現 2	36
휴대폰이에요.	
第3課 -이 / 가 아닙니다 「名詞+だ」の否定表現	40
일본 사람이 아니에요.	
第4課 -습니다 / 습니다 用言の丁寧表現 1	44
음식이 아주 맛있습니다.	
4-2 接続助詞	48

第 5 課	있습니다 / 없습니다 存在詞	50
	근처에 뭐가 있습니까?	
5-2	指示詞	54
第 6 課	-아요 / 어요 / 해요 用言の丁寧表現 2	56
	한국 음식 중에 뭐 좋아해요?	
	◆ -으러/러 (行為の目的:~しに)	
第 7 課	-고 있어요 現在進行表現	62
	버스를 기다리고 있어요.	
	◆ -으려고/려고 (行為への意志や意向:~しようと)	
第 8 課	-았어요 /었어요 / 했어요 過去表現	66
	일요일에는 뭐 했어요?	
	◆ -이/가 되다 (~になる)	
8-2	疑問詞のいろいろ	69
第 9 課	-고 싶어요 / 고 싶어해요 希望表現	72
	한국에 가고 싶어요.	
	◆ -으면/면 (条件や仮定:~れば、~たら、~と)	
9-2	数字	76
第 10 課	-으세요 / 세요 尊敬表現	80
	일본에 처음 오세요?	
	◆ -아/어 보다 (試みの表現:~てみる)	
第 11 課	안 - / -지 않아요 用言の否定表現	86
	토요일은 직장에 안 갑니다.	
	◆ -아서/어서 (理由や原因:~ので、~から)	

第 12 課	-ㄹ / 을 수 있어요[없어요] 可能・不可能表現	90
	혼자서 할 수 있어요?	
第 13 課	못 - / -지 못해요 動詞の否定表現	94
	일요일에도 못 쉬었어요.	
	◆ -아서/어서 (動作や出来事の前後関係: ~てから、~て)	
	◆ -으면서/면서 (同時進行: ~ながら)	
第 14 課	-ㄹ / 을까요? 勧誘と推測の表現	100
	오래간만에 영화 보러 갈까요?	
	◆ -ㅂ시다/읍시다 (提案や勧誘と要求表現: ~しましょう)	
	◆ 文型のまとめ	104

Part III 発音のルール

1) 鼻音化	107
2) 連音化	108
3) 流音化	109
4) 濃音化	110
5) ㅎ 発音のルール	111
(1) ㅎ の消音化	
(2) ㅎ の激音化	
(3) ㅎ の弱音化	
(4) ㅎ の濃音化	
◆ 練習問題解答	114



いよいよです！
この单元では日本語の「です」に当たる表現を学習します。
何事も書いて、読んでハングルに慣れましょう。

第1課 -입니다 / 입니까? 「名詞+だ」の丁寧表 1

◆学習ポイント◆

- 1) 要素 : 「-입니다 / 입니까?」 〈名詞+だの丁寧表現 1〉
- 2) 意味 : 「～です / ～ですか」
- 3) 使い方 : 名詞+입니다 / 입니까?

◆学習内容◆

「名詞+だ」の 丁寧表現	名詞 + 입니다. 名詞+です。	학생..... 学生です。
「名詞+だ」の 丁寧疑問表現	名詞 + 입니까? 名詞+ですか。	학교..... 学校ですか。

◆ 「입니다」と「입니까?」は、前に来る名詞と離して
書かないで、前の名詞に付けて書きます。

例) 학생 입니까?(x) 학생입니다.(o)



※書いてみましょう。

1) 저입니다.

저	입	니	다	.		
---	---	---	---	---	--	--

2) 학생입니다.

--	--	--	--	--	--	--

3) 회사원입니다.

--	--	--	--	--	--	--

4) 한국어입니다.

--	--	--	--	--	--	--

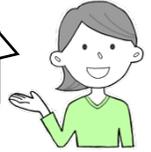
5) 교과서입니다.

--	--	--	--	--	--	--

6) 선생님입니다.

--	--	--	--	--	--	--

※ 「입니다」と「입니까?」は、鼻音化により「임니다」と「임니까?」と発音されます。



【練習 1】 次の文を韓国語で書いて読んでみましょう。



- 1) コーヒーです。 (커피) →
- 2) 時計です。 (시계) →
- 3) 家です。 (집) →
- 4) メガネです。 (안경) →
- 5) 海です。 (바다) →
- 6) 地図ですか。 (지도) →
- 7) 山ですか。 (산) →
- 8) 国内ですか。 (국내) →

【練習 2】 次の単語を「-입니까?」または「-입니다」を使って完成しましょう。



- 1) 콜라(コーラ) →
- 2) 은행(銀行) →
- 3) 근처(近所) →
- 4) 공항(空港) →
- 5) 강(川) →
- 6) 사진(写真) →
- 7) 회사(会社) →
- 8) 극장(映画館) →

제 1 과 잡지입니다.

雑誌です。



①신문입니까?

--	--	--	--	--	--

②잡지입니다.

--	--	--	--	--	--

③무엇입니까?

--	--	--	--	--	--

④지갑입니다.

--	--	--	--	--	--

⑤우유입니까?

--	--	--	--	--	--

⑥커피입니다.

--	--	--	--	--	--

⑦친구입니까?

--	--	--	--	--	--

⑧남동생입니다.

--	--	--	--	--	--	--

※①～⑧番をマスの中に入れてみましょう。

◆ 単語 ◆

신문	新聞
잡지	雑誌
무엇	何
지갑	財布

우유	牛乳
커피	コーヒー
친구	友達
남동생	弟



【練習 3】次を例にならって対話文を作ってみましょう。

例) 친구(友達)	→ Q : 친구입니까?	A : 네, 친구입니다.
	友達ですか。	はい、友達です。

- 1) 바지(ズボン) → Q : A :
- 2) 안경(メガネ) → Q : A :
- 3) 지도(地図) → Q : A :
- 4) 옷(服) → Q : A :
- 5) 손(手) → Q : A :
- 6) 아버지(父) → Q : A :
- 7) 김치(キムチ) → Q : A :
- 8) 시계(時計) → Q : A :
- 9) 선생님(先生) → Q : A :
- 10) 찌개(チゲ) → Q : A :
- 11) 여행(旅行) → Q : A :
- 12) 어머니(母) → Q : A :
- 13) 컴퓨터(パソコン) → Q : A :
- 14) 비빔밥(ビビン바) → Q : A :
- 15) 지우개(消しゴム) → Q : A :



いよいよ生活上の言葉(用言)の勉強が始まりますよ。
「～です、～ます」の丁寧表現を学習しますが、韓国語は語幹最後の文字にパッチムの有無をみて作ります。

第4課 -ㅂ니다 / 습니다 用言の丁寧表現 1

◆学習ポイント◆

- 要素 : 「-ㅂ니다 / 습니다」「-ㅂ니까? / 습니까?」〈用言の丁寧表現 1〉
※本書では、「-ㅂ니다 / 습니다」丁寧形を **니다体** と言います。
- 意味 : 「～です、～ます / ～ですか、～ますか」
- 使い方 : 用言の語幹 + 「ㅂ니다 / 습니다」「ㅂ니까? / 습니까?」
 - 用言の語幹最後にパッチムなし + ㅂ니다 / ㅂ니까?
 - 用言の語幹最後にパッチムあり + 습니다 / 습니까?
 - 用言の語幹最後にㄹパッチム(ㄹを取って) + ㅂ니다 / ㅂ니까?

◆学習内容◆

※韓国語の用言(動詞と形容詞)の語幹と語尾

- 韓国語の用言の基本形はすべて「다」で終わり、「다」が語尾で、「다」の前のすべての部分が語幹です。
- 語幹を□で囲んでみましょう。

□가다(行く) 배우다(習う) 기다리다(待つ) 어울리다(似合う)
 덥다(暑い) 빠르다(速い) 공부하다(勉強する) 읽다(読む)

語幹最後に パッチムなし	+ㅂ니다.	□가다 → 가 + ㅂ니다 → 갑니다
	+ㅂ니까?	□싸다 →
語幹最後に パッチムあり	+습니다.	□듣다 →
	+습니까?	□맵다 → 맵 + 습니까? → 맵습니까?

※【例外】ㄹ(리을)脱落 : 語幹最後にパッチムㄹがある場合、ㄹは脱落する。

語幹最後に ㄹパッチム (ㄹを取って)	+ㅂ니다.	알다 → □아 + ㅂ니다 → 압니다
	+ㅂ니까?	살다 →

※用言の基本形「○○다」の語尾「다」の読み方

「다」の前にバッチムがない場合は、「다」は「다」に読まれ、バッチムがある場合は、「다」は「따」に読まれます。「많다, 좋다」などの「다」は激音化(p. 113 参照)となり「타」に読まれます。「ㄴ, ㄹ, ㅇ」バッチムの後の「다」も「다」に読まれます。



【練習 1】次を「-ㅂ니다/습니다」(니다体)の丁寧表現にしましょう。

基本形	意味	丁寧疑問表現 -ㅂ니까? / 습니까?	丁寧表現 -ㅂ니다 / 습니다
사다			
배우다			
먹다			
마시다			
만나다			
맛있다			
많다			
걸리다			
걷다			
좋다			
싸다			
비싸다			
재미있다			
좋아하다			
* 만들다			
* 놀다			
* 팔다			



※ㄹ脱落：語幹最後の文字に **ㅂ**があり、その次の文字が「ㄴ」または「ㄹ」から始めると **ㅂ**は脱落します。

例) 불다(吹く) : 불다+습니다 → 불습니다(×) → 불니다(○)
알다(知る) : 알다+는 사람 → 알는 사람(×) → 아는 사람(○)

제 4 과 음식이 아주 맛있습니다.

食べものがとても美味しいです。



저는 회사원입니다.

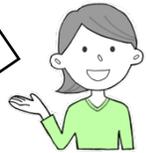
도쿄에서 여행사에 다닙니다.

취미는 여행입니다. 국내 여행도 좋아하지만

해외 여행을 더 좋아합니다. 특히, 한국 여행을

자주 갑니다. 한국은 음식이 아주 맛있습니다.

※日本語の助詞「が」・「は」・「を」にあたる韓国語の助詞は、助詞の前の名詞の最後の文字にパッチムがあるか無いかによってそれぞれ「이 / 가」・「은 / 는」・「을 / 를」となります。



◆ 単語 ◆

회사원	会社員	다니다	通う
-에서	~で	취미	趣味
	例) 한국에서(韓国で)	좋아하지만	好きだが、好きですが
	명동에서(明洞で)		좋아하다+지만(~が、~けど)
여행사	旅行会社	해외	海外
-에	~に	더	もっと
	例) 집에(家に)	특히	特に
	학교에(学校に)	자주	しょっちゅう、よく



【練習 2】次を例のように「**니다体**」の丁寧表現の文にしましょう。

例) Q : 일요일에도 일하다? → 일요일에도 일합니까?
 A : 아니요, 일요일에는 쉬다 → 아니요, 일요일에는 쉽니다.

- 1) Q : 어디가 아프다? →
 A : 열이 좀 있다 →
- 2) Q : 회사까지 멀다? →
 A : 아니요. 가깝다 →
- 3) Q : 내일은 오늘보다 덥다? →
 A : 아니요, 내일은 시원하다 →
- 4) Q : 남동생은 어디에 있다? →
 A : 남동생은 방에서 놀다 →
- 5) Q : 어머니는 무엇을 하다? →
 A : 엄마는 만두를 만들다 →



【練習 3】下記の文の下線部の基本形を「**니다体**」の丁寧表現に変えましょう。

저는 월요일부터 금요일까지 아주 **(바쁘다)**.....
 하지만 토요일과 일요일은 **(쉬다)**..... 그래서 토요일에는
 사이클링을 **(하다)**..... 일주일에 한 번씩 자전거를 타고
 멀리까지 **(가다)**..... 그리고 사진도 **(찍다)**.....
 사이클링은 아주 **(재미있다)**.....

월요일 月曜日、부터 から、금요일 金曜日、까지 まで、바쁘다 忙しい、
 하지만 しかし、토요일 土曜日、과/와 と、일요일 日曜日、쉬다 休む、
 그래서 それで、-에는 ~には、사이클링 サイクリング、일주일 一週間、자전거
 自転車、타고 乗って、멀리까지 遠くまで、사진 写真、도 も、찍다 撮る、
 아주 とても、재미있다 面白い



文を構成する上で助詞の役割は計り知れないことがあります。下記の助詞は基本的な助詞ではありますが、どんな文においても使われるものですので、ぜひ覚えましょう。

◆ 接続助詞 ◆

助詞	意味	例 文
에	に	①【場所】..... 家 に あります。
		②【方向・目的】..... 学校 に 行きます。
		③【時間】..... 午後 に 会います。
		④【無生物対象】..... 木 に 水をあげます。 ※개에 물을 줍니다. 犬 に 水をあげます。 (犬は生物なので上の文は非文です。)
에게 한테 (会話体)	に	⑤【生物対象】..... 母 に 電話します。 【生物対象】..... 友達 に 話します。
에서	で	【場所】..... 学校 で 会います。
에서 부터	から	①【場所起点】..... 釜山 から 来ます。 ②【時間起点】..... 2時 から 始めます。
까지	まで	①【場所着点】..... ソウル まで 行きます。 ②【時間着点】..... 午後 まで かかります。
도	も	【同様】..... 今日 も 雨が降ります。
하고	と	【並列・同伴】..... 友達 と 食べます。
과/와		【列挙】..... 紙 と 鉛筆があります。
보다	より	【比較】..... タクシー より 安いです。

◆ 「 ~から ~まで」の表現 ◆

◆ 日本語の「~から」は韓国語では2つの言い方があります。

- ① 【場所起点】 : -에서 -까지 집에서 회사까지 (家から会社まで)
- ② 【時間起点】 : -부터 -까지 아침부터 밤까지 (朝から晩まで)

